



課題/問題点

- マイクロプラスチックは自然環境の中に残留し、より小さな破片に分解されてさまざまな環境に入り込むため、生態系や野生生物に悪影響を及ぼす。
- PFAS（有機フッ素化合物）は水源を汚染する難分解性の有毒化学物質で、人間や野生生物に健康被害をもたらす、長期的な環境破壊を引き起こす。

解決策

- 当社は、飲料水中のPFASのようなマイクロプラスチックやPOP（残留性有機汚染物質）を取り込む技術を開発し、特許を取得。
- 完全に持続可能なフィルターであり、除去率100%を実現し再利用が可能。

競争優位性

- マイクロプラスチックに対する除去率100%認証済み、PFASを大幅に除去
- 本格的な持続性と再生を実現
- 電気を使わず水圧ゼロで動作

希望する協業先/提携先

- 浄水器メーカー
- 水道水の供給自治体
- 医薬品、化粧品、食品、飲料などの工業用途

今後の事業計画 (B2B)

- Klar20ビーズ、濾材の販売
- B2B顧客へのフィルタ装置の販売
- 使用済みフィルタの回収と再生サービス

